

がけ崩れ防災週間 6/1→7

主催:国土交通省,兵庫県

全国各地で

令和4年8月の大雨に伴い発生した土砂災害(新潟県村上市小岩内)



令和4年8月の大雨に伴い発生した土砂災害 (山形県飯豊町)

大規模な

上砂災害が発生!

令和4年の全国の 被害状況







近年の土砂災害発生件数

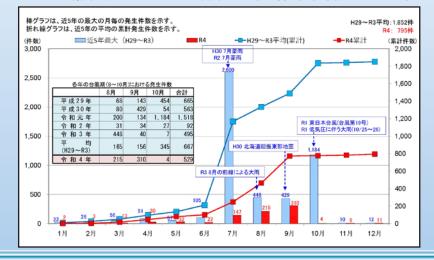
令和4年の土砂災害発生件数は795件で、土砂災害は42都道府県で発生しました。

8月6日~7日は、東日本や西日本で局地的に大雨となり、8日には再び前線が北日本にのびて停滞し、13日にかけて北海道地方や東北北部で大雨となり、北海道地方や青森県では記録的な大雨となりました。

全国各地で発生する土砂災害に対し、日頃の備えと早めの非難を心掛けましょう。

過去5年の月別土砂災害発生件数

■過去5年間の平均と比較して4割程度でありましたが、8月から9月までの期間の合計では過去5年間の平均の約2倍程度となりました。



令和4年度

「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクール

兵庫県治水・防災協会奨励賞作品 絵画の部



小学生の部推薦作品



中学生の部推薦作品

にはこんな前兆現象があります!

※ ここに紹介した現象が、土砂災害発生の前兆現象のすべてではなく、また、これらの現象が見られなくても土砂災害が発生する場合があります。



雨が降り続いているのに 川の水位は下がっている



川が濁ったり 流木が混ざりはじめる



がけ下や渓流沿いに 住んでいる方は、土砂 災害警戒情報が出たら 早めに近くの避難所等 の安全な場所に避難し ましょう。

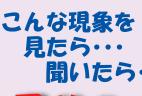
裏山や斜面から土砂や 石が転がり落ちてきた



山鳴りがする



湧き水の量が急に増えた または、急に減った







土砂災害の多くは木造一階で被災しています。豪雨などでどうしても避難所への避難が困難な場合は、近 くの頑丈な建物の二階以上に緊急避難したり、家の中でより安全な場所(例えばがけから離れた部屋や二階) に急いで避難しましょう。

昔から るために

特にお年寄りは早めの避難を



犠牲者の半数以上を占めるのは、 お年寄りなど災害時要援護者です。 移動時間を考えて早めの避難を。

避難の道順・危険箇所を調べておこう

日頃より、避難場所はどこか、避難場所 、の道順、避難する道に危険な箇所がない か、調べておきましょう。



※危険箇所図は最寄りの 市・区役所で見ることが できます。

防災無線などによる呼びかけに注意



強い雨や長雨の時などは、市・区による 広報車の呼びかけなどに注意しましょう。

土砂災害警戒情報に注意しよう

土砂警戒情報とは、大雨による土砂災害発生の 危険性が高まったときに、市町村長が住民への避 難指示を適切に行えるよう兵庫県砂防課と神戸地 方気象台が共同で発表する情報です。土砂災害警 戒情報に基づき避難をしましょう。

土砂災害への認識を深めましょう

土砂災害警戒区域等に指定されますと、ハザードマップの 作成等、警戒避難体制の整備が行われます。

地域住民のみなさまが過去の土砂災害の伝承や危険箇所、 避難所の位置などを書き入れた手作りハザードマップを作成 すると、土砂災害についての認識を深めるのに役立ちます。

兵庫県「地域の風水害対策情報」ホームページ

http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/

国土交通省 六甲砂防事務所ホームページ

https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/